

史跡中須東原遺跡での植栽イベントについて

中須保育所のみなさんや地元住民の方のご協力により、史跡中須東原遺跡の景観形成のための植栽イベントを実施しますので、下記のとおりご案内いたします。

記

- 1. 目 的** 史跡中須東原遺跡は、益田川及び高津川河口域で栄えた中世の湊町です。発掘調査により、わが国における中世港湾遺跡の代表的事例として、学術的に極めて高い価値を有することが判明したことから、遺跡の全面保存を図るため、市は平成 28 年度に約 4 万㎡の土地を公有化しています。
今後は、継続した発掘調査と併せ、史跡公園として計画に沿って整備を行う予定ですが、事業の完了までは長期間を要するため、それまでの間、地域住民の方をはじめ、多くの方々に遺跡に対する興味や親しみを持っていただきたく、例年、史跡周辺の景観形成を兼ねた沿道への植栽活動を実施しています。
- 2. 日 時** 令和元年 5 月 22 日(水) 9:30~10:30
※雨天時：5 月 29 日(水) 9:30~10:30 に延期
- 3. 場 所** 中須保育所・史跡中須東原遺跡沿道
- 4. 参加者** 中須保育所関係者・地元住民
- 5. 日 程** 9:30~ 中須保育所内において、史跡に関する紙芝居、作業説明等
9:45~ 史跡中須東原遺跡において、コスモスの種まき(下図)

